

- 問1 東北地方の農業産出額の構成について、人口が最も多い県の特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|-------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| 1. 米の産出額が果実の産出額を大きく上回っている。 | 2. 果実の産出額が米の産出額を上回っている。 | 3. 漁業生産量のみが極端に多く、農業産出額はほとんどない。 | 4. 人口が少ないため、農業産出額の中で米が占める割合は極めて低い。 |
|----------------------------|-------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
- 問2 東北地方では、かつて内陸部を南北に貫く幹線道路の整備が中心でしたが、近年は日本海側や太平洋側を結ぶ東西方向の路線や、三陸沿岸などの沿岸路線の整備が急速に進んでいます。このような高速道路網の広がりがもたらす効果として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 主要な都市が東京と直結されることで、地方都市の機能がすべて都心部へ集約され、地域独自の産業が衰退する。 | 2. 道路の維持管理コストを削減するために、利用者の多い一部の幹線道路にのみ交通を集中させ、移動手段を限定する。 | 3. 南北の移動のみが高速化されることで、沿岸部と内陸部の経済的な格差を広げ、地域間の交流を減少させる。 | 4. 網目状の交通網が形成されることで、都市間の結びつきが強まり、移動時間の短縮や地域交流の活性化が期待される。 |
|--|--|--|--|
- 問3 日本の都市の成り立ちにおいて、歴史的に領主の住む城を中心に家臣や商人が集められて形成された町を何というか。現在の多くの県庁所在地の原型ともなっている。 (2018年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| 1. 宿場町 | 2. 門前町 | 3. 港町 | 4. 城下町 |
|--------|--------|-------|--------|
- 問4 東北地方の伝統文化について、都道府県名とその地域を代表する祭りの内容や特徴の説明として、最も適切な組み合わせを選んでください。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. 岩手県 — 巨大な灯籠（とうろう）を引いて街を練り歩く「ねぶた祭り」 | 2. 秋田県 — 豪華な吹き流しや短冊などの飾りを竹に吊るす「七夕祭り」 | 3. 宮城県 — 多数の提灯を吊るした長い竹竿を稲穂に見立てて操る「竿燈祭り」 | 4. 青森県 — 巨大な灯籠（とうろう）を引いて街を練り歩く「ねぶた祭り」 |
|---------------------------------------|--------------------------------------|---|---------------------------------------|
- 問5 東北地方の地図において、北から2番目に位置する太平洋側の県と、その南隣に位置する太平洋側の県は、いずれも県名と県庁所在地の都市名が異なります。この2つの県の県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 青森市・盛岡市 | 2. 盛岡市・仙台市 | 3. 仙台市・福島市 | 4. 盛岡市・山形市 |
|------------|------------|------------|------------|
- 問6 日本の都道府県における年齢別人口構成の変化について述べた文として、正しいものを1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 2020年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも15歳未満人口の割合が高くなっている。 | 2. 1970年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも15歳未満人口の割合が高かった。 | 3. 2020年時点では東京都などの大都市の方が、青森県などの地方県よりも高齢化率が高くなっている。 | 4. 1970年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも65歳以上人口の割合が高かった。 |
|--|---|--|---|
- 問7 果樹の生産統計において、ももの収穫量が山梨県に次いで全国2位であり、東北地方を代表する産地となっている県はどこですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 山形県 | 2. 福島県 | 3. 長野県 | 4. 秋田県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問8 秋田県を訪れる外国人宿泊者の動向について、2017年の統計では台湾、韓国、中国（香港を含む）からの宿泊客が全体の7割以上を占めています。これらの国や地域が属する、秋田県の観光にとって最も関わりの深い地域名称はどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|----------|----------|
| 1. 東南アジア | 2. 東アジア | 3. ヨーロッパ | 4. 北アメリカ |
|----------|---------|----------|----------|
- 問9 東北地方の各県を比較した統計において、人口増減率がマイナス0.6%以上という、地域内で最も減少が緩やかな区分に属し、かつ製造品出荷額が東北地方全体の合計値（約17兆5260億円）の約25%にあたる約4兆3805億円を占めている県はどこですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 岩手県 | 2. 宮城県 | 3. 福島県 | 4. 青森県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問10 東北地方の地形と河川の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 阿武隈川は山形県を源流とし、庄内平野を流れて日本海に注ぐ、日本三大急流の一つである。 | 2. 北上川は岩手県北部から南下し、仙台平野を経て太平洋に注ぐ、東北地方で最も長い河川である。 | 3. 最上川は岩手県から秋田県へと流れ、奥羽山脈を横断して日本海に注ぐ東北地方最大の河川である。 | 4. 北上川は青森県から岩手県を北上し、三陸海岸の複雑な地形を通して太平洋に注ぐ河川である。 |
|---|---|--|--|
- 問11 岩手県の県庁所在地である盛岡市の気候について、その特徴を説明した文として最も適切なものはどれか。 (2017年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|-------------------------------------|
| 1. 北に位置する内陸部であるため、年平均気温が約10度と低く、冬の冷え込みが厳しい。 | 2. 北西の季節風の影響を直接受けるため、冬の降水量が一年の中で最も多くなる。 | 3. 暖流である黒潮の影響を受けるため、冬でも平均気温が0度を下回ることはない。 | 4. 夏に高温多湿となり、年平均気温は15度を超える温暖な気候である。 |
|---|---|--|-------------------------------------|
- 問12 山形県の内陸部に位置する複数の盆地で行われている、地形や気候の特色を活かした農業の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. リアス海岸の静かな入り江が多く見られる地理的条件を活かして、カキや真珠、ノリなどの養殖業が古くから発展している。 | 2. 最上川沿いの平野部を中心に稲作が行われ、盆地の縁にある扇状地などの水はけの良い土地ではさくらんぼや西洋なしなどの果樹栽培が盛んである。 | 3. 大都市へのアクセスの良さを活かして、県内全域で乳牛を飼育する酪農や、キャベツなどの高原野菜を生産する近郊農業が中心となっている。 | 4. 黒潮の影響を受ける温暖な気候を利用して、ピーマンやなすなどの野菜の促成栽培が、平野部にあるビニールハウスで大規模に行われている。 |
|---|--|---|---|
- 問13 夏の東北地方で「やませ」が発生し、稲の不作などの冷害が引き起こされる要因として、風の性質と発生源の説明を組み合わせたものとして正しいものを選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| 1. オホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った風であるため | 2. 小笠原高気圧から吹き出す、暖かく湿った風であるため | 3. 山を越えて太平洋側に吹き降ろす、高温で乾燥した風であるため | 4. シベリア高気圧から吹き出す、冷たく乾燥した風であるため |
|---------------------------------|------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|